



やさしいつり手シリーズ



「三角」と「丸」から進化した、新しいカタチ

KM型つり手

三上化工材株式会社 × 九州大学

多くの人々が利用する交通車両においては、乗車中の事故やトラブルを抑える取り組みが重要です。安全保持具であるつり手は、走行する車内で体の保持に直接的に関与する重要な設備です。

「やさしいつり手」シリーズは、握りやすさに着目した研究を踏まえ創出されました。

やさしいつり手シリーズ KM型の特徴

1. 小さな手の方・握力の弱い方といった多様なお客さまのための進化

研究 主観評価の高い握り部断面形状

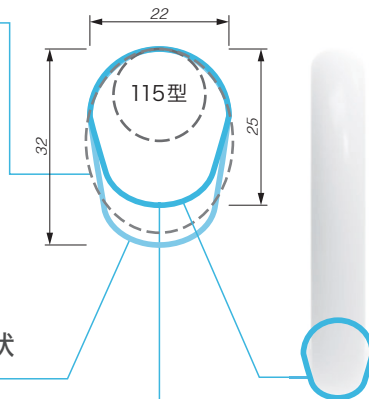
九州大学との共同研究により、円形や楕円からなる13の握り部の断面形状に対して「使いやすさ」に関する主観調査を実施し分析した結果、長軸30mm、単軸24mmの楕円が理想的な断面形状として抽出されました。その断面は、握る向き（枕木方向/レール方向）による「使いやすさ」の変化が少ないことが判明しました。

設計 「やさしいつり手」の握り部断面形状

抽出された断面形状上部の形をつり手の握り部に取り入れたところ、「使いやすさの向上」「痛みの軽減」「フィット感の増加」に有意に働くことが判明。断面形状の高さ寸法を32mmとしました。

継承 九州大学との共同研究により開発した「やさしいつり手」の断面形状を継承し進化

KM型の握り部断面形状は、手の小さな方、握力の弱い方といった多様なお客さまへの対応を意図し、断面形状の高さ寸法を25mmに変更しました。



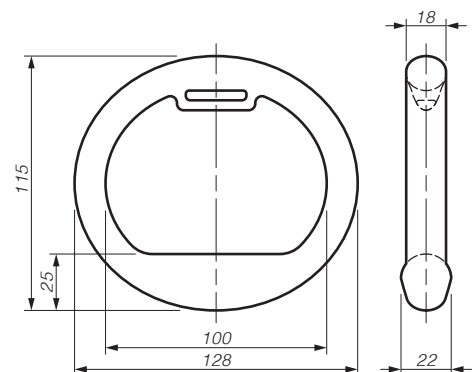
進化



2. 車内空間の質を向上させる質感と造形

やわらかな曲線と直線の構成がインテリアに調和し、車内空間をやさしく上質に高めます。

KM型つり手



三上化工材株式会社

東大阪市若江南町1丁目1-28 〒578-0943
TEL. 06-4307-6671(代) FAX. 06-4307-6865
Email gyoumu@mikami-kakouzai.co.jp
URL <http://www.mikami-kakouzai.co.jp>